

2024年度新聞協会賞 受賞記者講演会

ニュースパーク（日本新聞博物館）は12月1日（日）と12月7日（土）の2回にわたり、2024年度新聞協会賞受賞記者講演会を開催します。優れた報道として顕彰された今年度の新聞協会賞受賞者が登壇し、取材の経緯や狙い、記事に込めた思いを語ります。7人の受賞者が2日に分かれて登壇します。オンラインでも配信します。

第1回 12月1日（日） 13:30-16:00

①福祉事業会社「恵」の不正に関するスクープと、一連の報道

中日新聞社「恵」問題取材班

（代表）東京本社編集局社会部（前名古屋本社編集局社会部）細川 暁子 氏

②連載企画「里へ 人と自然のものがたり」

神戸新聞社 里へ取材班

（代表）編集局映像写真部 小林 良多 氏

③京都アニメーション放火殺人事件連載企画「理由」と公判報道

京都新聞社 京都アニメーション放火殺人事件取材班

（代表）編集局報道部社会担当部長 渋谷 哲也 氏

第2回 12月7日（土） 13:30-16:00

①自民党派閥の裏金問題をめぐる一連のスクープと関連報道

朝日新聞社 自民党派閥裏金問題取材班

（代表）東京本社編集局社会部次長 板橋 洋佳 氏

②能登半島地震「珠洲市街地に押し寄せる津波、輪島朝市通り炎上」のスクープ写真

北國新聞社

編集局社会部（前奥能登支社珠洲支局）谷屋 洸陽 氏

編集局社会部兼写真部主任 三上 聡一 氏

③OSINTと3D表現技術による新たなデジタル報道手法の開拓

日本経済新聞社 OSINT（オープンソースインテリジェンス）取材班

（代表）編集 先端ビジュアルセンター戦略コンテンツグループ 山本 博文 氏

場 所：ニュースパーク（日本新聞博物館） 2階イベントルーム

定 員：各回60人（先着順） / オンライン参加100人（先着順）

参加費：会場参加・無料（ただし、入館料が必要）

オンライン参加・各回500円。2回同時申し込みで800円

申し込み：【会場参加】

- ・住所、氏名、年齢、電話番号、聴講を希望する回（第一回または第二回）を明記のうえ、Eメール（npevent@pressnet.jp）でお申し込みください。
- ・イベント検索サービス「Peatix」からもお申し込みいただけます。

【オンライン参加】

- ・イベント検索サービス「Peatix」からお申し込みください。

●URL <https://np-journalism2024.peatix.com>

